

2016.6.13

◎展覧会情報

戸倉博之

上野の東京都美術館で開催中の「ポンピドゥーセンター傑作展」に行って来ました。

センター開館は1977年で、時の仏大統領、ジョルジュ・ポンピドゥーが音頭を取り建設しました。

今回の企画は、20世紀現代美術の歴史を辿るという事で1906年～1977年までの作品を年代順に展示していました。

ゼミでも取り上げた藤田嗣治のピアスをした自画像「画家の肖像」も、藤田の指輪を嵌めたスナップ写真とともに出展されています。

傑作という構成なので、どれも捨てがたいのですが、宝飾業界人なら、ジュエリー製作もしたアレクサンダー・カルダーのモビール作品やリチャード・アヴェドンのシャネル女史の肖像写真、レンゾ・ピアノのポンピドゥーセンターの建築模型などが興味深いところでしょう。レンゾ・ピアノといえば日本では、関西国際空港ビルや銀座のエルメス本店をデザインした建築家です。

個人的には、クプカの油彩画、ガルガーリョのブロンズやアガムのミクスト・メディアを観れたのが良かったです。

総体的に観ると、豊かな色彩・色を「識る」展覧会だと思います。

会期は本日6月11日～9月22日迄です。

<http://www.pompi.jp/>

ジュエリー文化史研究会

<http://www.j-bunka.jp/>

※返信の必要のある方は、以下のアドレスにメールを送ってください。

日本宝飾クラフト学院 info@jj-craft.com

幹事 戸倉博之 spina@precious-chroma.com